

方式・日程	問題番号	出題分野	出題内容	設問形式
A I 方式 1月23日 問題▶p.64～	第一問	評論	佐藤垂紀 『小説のストラテジー』	漢字(選択) 語句の意味 内容把握 理由把握 内容合致判定
	第二問	評論	白取春彦 『独学術』	漢字(選択) 語句の意味 四字熟語 空欄補充(接続語) 理由把握 内容把握 内容合致判定
A I 方式 1月24日 問題▶p.68～	第一問	評論	西部邁 『徳育をめぐる希望と絶望』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択) 四字熟語 語句の意味 内容把握 理由把握 内容合致判定
	第二問	評論	ドナルド・キーン 『続百代の過客 日記に見る日本人(下)』『一葉日記』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択) 語句の意味 文学史(近現代) 理由把握 内容合致判定
A II・III方式 2月8日 問題▶p.72～	第一問	評論	著者の許諾を得られないため掲載していません。	漢字(選択) 空欄補充(適語選択) ことわざ 文学史(近現代) 内容合致判定 文法(口語) 内容合致判定
	第二問	随筆	桜井邦朋 『日本人の知的風土』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択) 四字熟語 ことわざ 語句の意味 内容把握 理由把握 内容合致判定
B方式 2月28日 問題▶p.76～	第一問	評論	外山滋比古 『外山滋比古著作集3』	漢字(選択) 空欄補充(適語選択) 語句の意味 内容把握 文章の趣旨 内容合致判定 タイトルの判定
	第二問	随筆	石川九楊 『縦に書け!』	漢字(選択) 語句の意味 語句の用例 空欄補充(適語選択) 内容把握 理由把握 内容合致判定 文章の主題

傾向 全て現代文からの出題で、基本・標準レベルの問題が中心。

① 出題形式

現代文からの出題。全てマークシート形式の選択問題で、四者択一が基本。一部に五者択一や、八者から二つを選ぶ問題もある。マーク数は30程度。

② 出題内容

評論を中心とした出題だが、随筆が出題される場合もある。知識を問うものが約5割、読解問題が約5割といった構成となっている。漢字は、同音の漢字から選ぶタイプで、同音異義語が絡んでいる場合がある。語句の意味では、一部に文脈判断が必要になるものが出題されている。また、文学史や文法の問題も、出題される場合がある。

読解問題は、接続語に関する基本的な問題から、一般的な

内容合致判定の問題、さらに適切な具体例を選ばせる問題や趣旨や主題を選ばせる問題など、さまざまな形で出題されている。問題で問われていることをしっかりと把握する必要がある。

③ 難易度

知識問題、読解問題ともに、基礎から標準のレベルの出題。知識問題では、問題文の内容との関連を考えなければならぬ形での出題がある。読解問題では、選択肢を選ぶ根拠が、問題文中に明示されている問題が多く出題されている。問題文の内容を細かく正確に読み取る力が求められている。また、選択肢相互の微妙な違いを見分けることが必要な問題も出題されている。

対策 国語に関する総合的な知識と正確な読解力を獲得しよう

① さまざまな文章に親しもう

評論が多く出題されているが、内容は多岐にわたり、また随筆も出題されている。ジャンルを問わず多くの文章に触れ、親しんでおくことが望ましい。

② 漢字・語句の幅広い知識を身につけよう

漢字、語句の問題は頻出。漢字は、同音異義語にからむ形での出題もあるので、何となくではなく、正確に使い分けられるようにしておく必要がある。意味を問う問題も、幅広く出題されている。辞書をこまめに引き、意味を確認する習慣をつけよう。

③ 正確な読解力を身につけよう

大ざっぱな理解だけでは対応できない問題も出題されている。読み取った内容を、正確に選択肢と照らし合わせることができるようになる。「理由—結論」「筆者の主張—比喩や具体例」「二つの内容の対比」など、内容相互の関連に注意する読み方や、段落ごとに中心内容をとらえ、段落相互の関係をつかむ読み方を身につけたい。

④ 多くの類題に取り組みよう

類題を多く解いて、実践力を高めよう。読解のスピードアップにも取り組むのが望ましい。